

研究者の皆様

「経済分析」への投稿論文の募集

経済社会総合研究所は、省庁再編の一環として2001年に発足した、内閣府の機関です（理論と政策の橋渡しを担うシンクタンク）。国民経済計算、景気動向指数や機械受注などの統計を公表するとともに、経済政策・社会政策についての理論に基づいた研究を行っています。

当研究所の大きな特色はGDP統計や景気動向指数の作成にあり、これがコアコンピタンスであるともいえます。研究活動においても、これらと密接に関係した分野に重点を置き、統計作成と研究のシナジー効果発揮を目指していきたくと考えています。現在、GDP統計の改善に関する研究として、サービスの質向上や新分野（シェアリング・エコノミー等）の計測に向けた研究に取り組んでいます。

研究成果につきましては、フォーラム、論文など様々な形で公表しています。合わせて、当研究所内外の研究者が日本語論文を投稿することができる学術誌「経済分析」を刊行しています。

<http://www.esri.go.jp/jp/archive/bun/bun.html>

この「経済分析」におきましても統計作成と研究のシナジー効果発揮に向けて、GDP統計や景気動向指数、景気循環に関連した分析・研究の投稿を歓迎します。採用された論文は、当研究所のホームページにおいても全文掲載いたします。

「経済分析」は査読付学術誌でもあります。投稿論文の採否は、編集委員の委任する複数の匿名の査読者の審査を踏まえ、編集委員の助言を得て、編集長である経済社会総合研究所長が決定します。

また、要旨を英訳するほか、優秀で英文化にふさわしいと認められる論文につきましては英文翻訳したものをホームページ上に掲載することとしています。

本誌では、最近、GDP統計などに関連した分析・研究が掲載されていませんが、大変重要な分野であり、広く皆様の投稿をお待ちしております。

お問い合わせ先:内閣府経済社会総合研究所総務部総務課
『経済分析』編集事務局
E-mail: keizai.bunseki@cao.go.jp